

自己評価（前年度）

※「幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価」のチェック項目を用いて自己評価しています

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価				
データ 分析 表	データ表			データグラフ
	内容	項目数	平均	
	「乳児保育」	15	4.07	
	「3歳未満児保育」	26	3.58	
	「3歳以上児保育」	53	3.87	
	「教育保育の配慮事項」	16	4.13	
	「健康・安全」	29	4.03	
	「子育ての支援」	16	3.63	
	「職員の資質向上」	9	3.33	
計	164	3.84		
総合 評価	<p>職員の話し合いの場を設け、養護についてや子どもの発達・成長について職員の共通理解を図りながら保育の充実化に努めていく。また、環境づくりやプロジェクト保育の継続的な取り組み・展開を深めていけるように考えていく。地域との関わり、地域への発信などを通して深められるよう地域に開かれた取り組みを実践していく。</p>			

事業計画（今年度の重点目標）

項目	内容
受容的環境の確立	人的・物的両面において、受容的環境を確立し、子ども・高齢者・障害者が信頼感と安心感を持って生活できているかの検証・改善と報告
第三者評価の受審	保育・介護・障害福祉サービス提供について、「第三者評価A項目」を用いて自己評価の実践
施設の地域への開放と活用	「地域共生社会の実現」につながるコミュニティ強化を目的に施設開放・活用・イベントの開催等の地域に開かれた取り組みの積極的な実践